



平成27年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年12月11日

上場会社名 株式会社スリー・ディー・マトリックス 上場取引所 東(JASDAQグロース)
 コード番号 7777 URL <http://www.3d-matrix.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 健太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 新井 友行 (TEL) 03(3511)3440
 四半期報告書提出予定日 平成26年12月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年4月期第2四半期の連結業績(平成26年5月1日～平成26年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	事業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年4月期第2四半期	0	△100.0	△1,004	—	△984	—	△1,148	—
26年4月期第2四半期	49	—	△676	—	△701	—	△701	—

(注) 包括利益 27年4月期第2四半期 △1,167百万円(—%) 26年4月期第2四半期 △698百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年4月期第2四半期	△55.46	—
26年4月期第2四半期	△36.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年4月期第2四半期	7,356	7,123	92.6
26年4月期	4,120	3,133	70.5

(参考) 自己資本 27年4月期第2四半期 6,813百万円 26年4月期 2,905百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年4月期	—	0.00	—	—	—
27年4月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年4月期の連結業績予想(平成26年5月1日～平成27年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	事業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,418	—	4,483	—	4,466	—	3,564	—	168.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年4月期2Q	21,212,800株	26年4月期	19,876,400株
27年4月期2Q	112株	26年4月期	112株
27年4月期2Q	20,706,768株	26年4月期2Q	19,394,373株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、当社グループは主要技術である自己組織化ペプチド技術による医療製品の開発に引き続き注力しております。

吸収性局所止血材（TDM-621）について、平成26年1月にCEマーキングの指令適合を受けたことにより（CEマーキングの指令適合を受けた製品名「PuraStat®」）、CEマーキングを適用する地域への販売及び臨床試験を実施せずに製品登録申請をすることが可能となりました。これを受け当社グループは、欧州において有力な医療施設での臨床使用を開始しており、引き続き有力医療施設へPuraStat®の採用向上に向け臨床使用を拡大してまいります。また、並行して、欧州での販売パートナーとの販売提携についても引き続き交渉を進めてまいります。

欧州以外の地域について、CEマーキングを利用したPuraStat®の製品展開に向け事業を進めております。当社シンガポール子会社である3-D Matrix Asia Pte. Ltd. を中心に平成26年6月にはシンガポール、7月にはインドネシアでの製品登録申請を行い、平成26年9月にはシンガポールにおける医療機器製品登録承認を取得いたしました。また、平成26年9月には香港において臨床使用が開始されました。今後も引き続き、アジア・オセアニア地域でのPuraStat®の製品展開を進めてまいります。

さらに、PuraStat®の南米への展開を進めるため、平成26年6月にブラジルに子会社を設立し、南米地域での製品登録準備、販売提携先の探索を進めており、平成26年10月にはチリにおいて臨床使用が開始されました。

その他、日本国内については、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）に対して製造販売承認申請中であり、米国においては、米国内での臨床試験の開始に向け米国食品医薬品局（FDA）と協議を進めております。また、中国においても臨床試験の開始に向けた準備を進めております。

歯槽骨再建材（TDM-711）については、米国において、臨床試験の拡大に向け、FDAと協議を進めております。

粘膜隆起材（TDM-641）については、平成26年9月にPMDAに治験計画届を提出し、平成26年10月に「30日調査（保健衛生上の危害発生を防止するためにPMDAが法律に基づいて行う調査）」が完了しました。これを受けて、臨床試験の開始に向けた準備を治験実施施設との間で進めております。

創傷治癒材（TDM-511）については、米国において平成26年10月にFDAに対して510（k）の申請を行っております。

このような結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、事業収益は一千円（前年同四半期比49,375千円減少）、経常損失984,509千円（前年同四半期は経常損失701,346千円）、四半期純損失1,148,475千円（前年同四半期は四半期純損失701,912千円）となりました。また、いずれも当初の事業計画より大きな乖離は生じておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間における総資産は7,356,535千円（前連結会計年度末比3,235,565千円の増加）となりました。

流動資産につきましては、6,833,876千円（同3,241,251千円の増加）となりました。これは主に、現金及び預金の増加3,210,983千円によるものです。

固定資産につきましては、522,658千円（同5,685千円の減少）となりました。これは主に、無形固定資産である特許実施権の増加9,489千円及び投資その他の資産に含まれる長期前払特許費用の増加17,119千円があるものの、無形固定資産であるのれん償却額による減少35,000千円によるものです。

負債につきましては、232,808千円（同754,808千円の減少）となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれる前受金の増加45,000千円があるものの、短期借入金の減少800,000千円によるものです。

純資産の部につきましては、7,123,726千円（同3,990,374千円の増加）となりました。これは主に、公募増資等による資本金の増加2,537,735千円及び資本剰余金の増加2,537,722千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月12日に発表いたしました平成27年4月期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,640,535	5,851,518
たな卸資産	789,397	796,769
その他	162,692	185,589
流動資産合計	3,592,625	6,833,876
固定資産		
有形固定資産	103,471	99,373
無形固定資産		
のれん	256,668	221,667
その他	82,259	96,292
無形固定資産合計	338,927	317,960
投資その他の資産	85,945	105,324
固定資産合計	528,343	522,658
資産合計	4,120,969	7,356,535
負債の部		
流動負債		
短期借入金	800,000	-
未払法人税等	10,469	12,674
その他	147,883	194,960
流動負債合計	958,353	207,635
固定負債		
その他	29,263	25,173
固定負債合計	29,263	25,173
負債合計	987,617	232,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,338,757	5,876,493
資本剰余金	3,328,660	5,866,382
利益剰余金	△3,791,587	△4,940,062
自己株式	△59	△59
株主資本合計	2,875,772	6,802,754
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	29,451	10,363
その他の包括利益累計額合計	29,451	10,363
新株予約権	228,128	310,608
純資産合計	3,133,352	7,123,726
負債純資産合計	4,120,969	7,356,535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
事業収益		
研究開発事業収益	49,375	-
事業収益合計	49,375	-
事業費用		
研究開発費	282,655	421,807
販売費及び一般管理費	443,434	583,014
事業費用合計	726,090	1,004,821
営業損失(△)	△676,714	△1,004,821
営業外収益		
受取利息	235	1,361
為替差益	-	58,383
補助金収入	1,046	87
その他	719	315
営業外収益合計	2,001	60,147
営業外費用		
支払利息	6,176	6,124
支払手数料	3,024	2,016
株式交付費	15,585	31,601
その他	1,846	92
営業外費用合計	26,633	39,834
経常損失(△)	△701,346	△984,509
特別損失		
和解金	-	160,375
特別損失合計	-	160,375
税金等調整前四半期純損失(△)	△701,346	△1,144,884
法人税、住民税及び事業税	475	605
法人税等調整額	90	2,986
法人税等合計	565	3,591
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△701,912	△1,148,475
四半期純損失(△)	△701,912	△1,148,475

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△701,912	△1,148,475
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	3,627	△19,088
その他の包括利益合計	3,627	△19,088
四半期包括利益	△698,284	△1,167,563
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△698,284	△1,167,563
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年5月1日 至平成25年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△701,346	△1,144,884
減価償却費	14,575	18,511
のれん償却額	35,000	35,000
受取利息	△235	△1,361
支払利息	6,176	6,124
支払手数料	3,024	2,016
為替差損益(△は益)	△763	△32,050
株式交付費	15,585	31,601
株式報酬費用	56,508	82,980
売上債権の増減額(△は増加)	△50,000	-
たな卸資産の増減額(△は増加)	△337,184	△7,371
前渡金の増減額(△は増加)	△18,830	△28,773
前払費用の増減額(△は増加)	△5,846	△10,202
未払金の増減額(△は減少)	18,236	2,024
未払費用の増減額(△は減少)	9,176	9,514
前受金の増減額(△は減少)	50,600	45,000
その他	△18,828	21,438
小計	△924,149	△970,432
利息の受取額	235	1,361
利息の支払額	△6,176	△5,841
法人税等の支払額	△450	△1,210
営業活動によるキャッシュ・フロー	△930,540	△976,122
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,518	△4,805
無形固定資産の取得による支出	△15,693	△18,262
長期前払費用の取得による支出	△9,391	△30,927
その他	△4,744	△182
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,347	△54,178
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	△800,000
株式の発行による収入	2,359,331	5,043,356
リース債務の返済による支出	△6,206	△6,619
その他	△3,008	△2,168
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,050,116	4,234,567
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,018	6,716
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,086,246	3,210,983
現金及び現金同等物の期首残高	2,033,363	2,640,535
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,119,610	5,851,518

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年5月1日 至 平成26年10月31日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年5月1日 至 平成26年10月31日)

当社グループは、単一セグメント(医療製品事業)のため記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年5月1日 至 平成26年10月31日)

当社は、平成26年7月9日を払込期日とする海外募集による新株式発行を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が2,525,712千円、資本準備金が2,525,712千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が5,876,493千円、資本剰余金が5,866,382千円となっております。